

平成 28 年度 (2016) 上野学園大学 音楽専攻科 入学試験要項

■募集定員 13 名

■募集部門 器楽専攻 7名 ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ギター、ハープ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、テューバ、ユーフォニアム、打楽器
オルガン、チェンバロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー

声楽専攻 3名

音楽学専攻 3名

■修業年限 1年

■取得できる資格

修了者には修了証書が授与されるほか、すでに高等学校教諭一種免許状（教科《音楽》）を取得しており、教職課程科目を履修した者には、高等学校教諭専修免許状（教科《音楽》）が与えられる。

■出願資格

- (1) 大学（4年制）を卒業した者、または平成 28 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 外国で学校教育法による 16 年間の課程を修了した者、または修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が指定した者
- (4) その他本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

■出願書類

- (1) 入学願書 一 本学所定の用紙
- (2) 個人調書 一 本学所定の用紙
- (3) 専門実技曲目記入票 一 本学所定の用紙
- (4) 受験票 一 本学所定の用紙
- (5) 受験料振込領収書（コピー）
- (6) 出身大学の卒業証明書、成績証明書および単位取得（見込み）証明書

■入学試験日程

出願期間：平成 28 年 2 月 16 日（火）～平成 28 年 2 月 26 日（金）※消印有効

試験日：平成 28 年 3 月 14 日（月）

合否発表：平成 28 年 3 月 17 日（木）※簡易書留にて郵送

入学手続：平成 28 年 3 月 18 日（金）～平成 28 年 3 月 24 日（水）

■出願方法

(1) 検定料：43,000 円

振込先：みずほ銀行 稲荷町支店

口座番号：(普) 9 6 5 5 6 2 受取人：学校法人 上野学園

(2) 郵送提出先 上野学園大学・同短期大学部 入試センター

〒110-8642 東京都台東区東上野 4-24-12 (03-3842-1024 直通)

※ただし、本学音楽学部を平成 28 年 3 月卒業見込みの方については、入試センター窓口への願書持ち込みを可とする。その場合、願書等必要書類を角 2 封筒に封入の上、封筒おもて面に「音楽専攻科願書」、うら面に「氏名」「住所」を記載し、封をして提出すること。

■選考方法

「各専門別試験」、「共通試験（語学および小論文）」、および「面接」の総合評価により選考します。

(1) 共通試験科目（学力検査）

・語学（英語・独語・仏語よりいずれかを選択し入学願書に記入すること）：辞典 1 冊(電子辞書も可)の持ち込みを許可する。所要時間 90 分。

・音楽史、音楽美学または音楽理論に関し、当日出題される題目にもとづいて小論文 1 編を作成する。所要時間 90 分。

(2) 面接

(3) 専門別試験課題

1. 器楽専攻

(a) ピアノ

① J. S. Bach 《平均律クラヴィーア曲集 Das Wohltemperierte Klavier》第 1 巻および第 2 巻より任意の《前奏曲とフーガ》1 曲

② F. Chopin 《練習曲集》Op.10 および Op.25 中より任意の 1 曲

③ 自由曲

[注意] ①,②,③とも暗譜

(b) ヴァイオリン

① J. S. Bach 《無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ》 BWV1001～1006

より任意の1曲（全楽章）、または任意の無伴奏独奏ヴァイオリンのための作品（練習曲を含まない）。

② 任意の《コンチェルト》1曲（全楽章）。カデンツァがある場合は使用カデンツァを明記すること。

〔注意〕 ①,②のいずれかを任意に選ぶこと。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。なお②を選ぶ場合はピアノ伴奏を付けること。

(c) ヴィオラ

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》（いずれも全楽章）

〔注意〕 伴奏の必要な作品を選ぶ場合はピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(d) チェロ

① J. S. Bach 《無伴奏チェロ組曲》 BWV1007～1012 より任意の1曲（全楽章）

② 任意の《コンチェルト》1曲（全楽章）。カデンツァがある場合は使用カデンツァを明記すること。

〔注意〕 ①,②のいずれかを任意に選ぶこと。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。なお②を選ぶ場合はピアノ伴奏を付けること。

(e) コントラバス

C. D. von Dittersdorf 《コンチェルト ホ長調》（全楽章）

〔注意〕 ピアノ伴奏を付けること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(f) ギター

① A. Tansman 《Cavatina》（全5曲）

② H. Villa-Lobos 《12の練習曲集》 No.1～No.5 より任意の1曲

〔注意〕 ①,②のいずれかを任意に選ぶこと。暗譜が望ましい。

(g) ハープ

① M. I. Glinka 《変奏曲（モーツァルトの主題による）》（全曲）

② G. F. Händel 《シャコンヌ》

③ P. Hindemith 《ソナタ》より第3楽章

〔注意〕 ①,②,③より任意の1曲。暗譜が望ましい。

(h)フルート

①C. P. E. Bach 《無伴奏フルート・ソナタ イ短調》(全楽章)

②任意の《コンチェルト》1曲(全楽章)

[注意] ①,②のいずれかを任意に選ぶこと。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。なお②を選ぶ場合はピアノ伴奏を付けること。

(i)オーボエ

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲(全楽章)

[注意] ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(j)クラリネット

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲(全楽章)

[注意] ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(k) ファゴット

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲(全楽章)

[注意] ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(l) サクソフォン

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲(全楽章)

[注意] ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(m)ホルン

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲(全楽章)

[注意] ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(n)トランペット

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲(全楽章)

[注意] ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(o) トロンボーン

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲（全楽章）

〔注意〕 ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。

(p) テューバ

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲（全楽章）

〔注意〕 ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。他の楽器のための作品からの編曲でもよい。

(q) ユーフォニアム

任意の《コンチェルト》または《ソナタ》1曲（全楽章）

〔注意〕 ピアノ伴奏を付けること。《コンチェルト》の場合は使用カデンツァを明記すること。繰り返しは省略。暗譜が望ましい。他の楽器のための作品からの編曲でもよい。

(r) 打楽器

(イ) 小太鼓で受験する場合

① A. J. Cirone 《Portraits in Rhythm》より 22 から 42 の中から当日 2 曲指定

② 北爪道夫 《Side by Side for Percussion Solo》

〔注意〕 小太鼓は持参のこと。②の楽器は Bongo 一対、Conga 一対、TomTom×2、B.D. with pedal で演奏する。楽器はこちらで用意されたものを使うこと。

①,②ともに暗譜でなくともよい。

(ロ) マリンバで受験する場合

① D. Milhaud 《Concerto pour Marimba et Vibraphone et Orchestre》より第 3 楽章
(伴奏付きが望ましい。暗譜)

② 自由曲

(任意のマリンバ ソロ曲。暗譜)

〔注意〕 小太鼓、マリンバどちらで受験するか出願書類に明記すること。

(s) オルガン

① J. S. Bach 《ソナタ第 3 番 ニ短調》BWV527（全楽章）

② C. Franck 《コラール第 3 番 イ短調》

(t)チェンバロ

- ①J. S. Bach 《フランス組曲 4 番》 BWV815
- ②D. Scarlatti 《Sonata K.1》 より K.30 の任意の 1 曲
- ③F. Couperin 《L'art de toucher le clavecin (クラヴサン奏法)》 より任意の Prélude
- ④J. Ph. Rameau 《Pièce de Clavecin (クラヴサン曲集)》 より "L'Entretien des Muses"
- ⑤簡単な初見視奏

(u)ヴィオラ・ダ・ガンバ

- ①J. S. Bach 《ヴィオラ・ダ・ガンバとハープシコードのためのソナタ ニ長調》 BWV1028 (全楽章)
- ②M. Marais の任意の組曲中 《前奏曲》 を含む 4 曲を抜粋して弾くこと。
〔注意〕 ①,②いずれもチェンバロ伴奏を付けること。

(v)リュート

- ①30 分以内の演奏会プログラム
- ②通奏低音の初見課題

(w)リコーダー

- ①G. Ph. Telemann 《Essercizii Musici よりトレブル・リコーダーと通奏低音のためのソナタ ハ長調》
- ②G. Ph. Telemann 《Fantasie イ短調》 (無伴奏トレブル・リコーダーのための) (Schott 4734)
- ③H.-m. Linde 《Sonatine française》 (デイスカント・リコーダーとハープシコードのための) (Häsler-Verlag Reihe XI) No.140
〔注意〕 ①および③はチェンバロ伴奏を付けること。

2.声楽専攻

- ①イタリア歌曲、ドイツ歌曲、フランス歌曲の中から、いずれか 2 ヶ国語の歌曲をそれぞれ 1 曲
- ②日本歌曲 1 曲
- ③オペラまたはオラトリオの《アリア》 (コンサート・アリアを含む) 1 曲
〔注意〕 ①,②,③はすべて原語、暗譜で歌い、ピアノ伴奏を付けること。

〔注意〕 器楽専攻および声楽専攻の受験者のうち、伴奏を必要とする課題曲については、伴奏者を同伴のこと。

3.音楽学専攻

①音楽学小論文(独語、仏語のいずれかを選択し、入学願書および受験票に記入すること。)

独和辞典または仏和辞典(電子辞書も可)の持ち込みを許可する。所要時間 120 分。

②音楽学面接

出願者が学部卒業に際して論文を提出した場合は、その写しを資料として入学願書に添えて提出すること。

■試験会場

上野学園大学

110-8642 東京都台東区東上野 4-24-12

■学納金(平成 28 年度 決定額)

入 学 金： 200,000 円

施設設備資金： 400,000 円

授 業 料： 1,545,000 円

一 般 維 持 費： 150,000 円

※法律の定めるところにより、上記学納金には消費税は課税されません。

※入学金・施設設備資金は、入学手続期間内に納入してください。

※授業料および一般維持費については、二期分納を認めます。この場合、半額を平成 28 年 4 月 15 日(金)までに納入し、残りの半額を、平成 28 年 10 月 15 日(土)までに納入してください。

■音楽専攻科奨学金制度

下記の試験結果(共通試験科目(学力検査)、面接、専門別試験課題)にもとづき奨学生を決定する。

◆奨学生区分 ※いずれも若干名

S 奨学生 1,700,000 円(年額)

A 奨学生 1,200,000 円(年額)

B 奨学生 900,000 円(年額)

C 奨学生 500,000 円(年額)

D 奨学生 300,000 円(年額)

※なお上記の「音楽専攻科奨学生」は、音楽専攻科の全試験科目の総合評価にもとづき選考されます。したがって、大学在籍時の成績等が、「奨学生」選考の際に考慮されることはありません。

■その他

(1) 氏名は、戸籍と同一の文字を必ず用いてください。また、虚偽の記載がある者、並びに事実を故意に隠した者については、入学を取り消すことがあります。

(2) 日本学生支援機構奨学金

第一種〈無利子貸与〉

月額 30,000 円 / 53,000 円から選択 (自宅通学者)

月額 30,000 円 / 60,000 円から選択 (自宅外通学者)

第二種〈有利子貸与〉

30,000 円 50,000 円 80,000 円 100,000 円 120,000 円から選択

※第一種／第二種の併用あり。上記月額は、平成 27 年度入学者の金額。

(3) 教育ローン

○国の教育ローン

入学金、授業料、施設設備資金等の大学への納付金、受験にかかった費用(受験料、受験時の交通費・宿泊費等)、今後 1 年間に必要となる費用が融資の対象となります。

融資額：学生一人につき 300 万円以内

返済期間：15 年以内

元金据置期間：在学期間内

※詳しくは、「日本政策金融公庫(教育ローンコールセンター 0570-008656)」まで、または、銀行・信用金庫・信用組合等の窓口でも取り扱っています。

○民間の教育ローン

本学では、次のローンをご案内しています。

・みずほ銀行教育ローン ・オリコ学費サポートプラン

※各ローンの詳細は、各社にお問合せください。

みずほ銀行 03-3842-3265

オリコ学費サポートデスク 0120-517-325

(4) 上野学園教育充実協力金

上野学園では、教育施設および設備の一層の充実をめざして、現在各種の計画を立てています。そのため任意ではございますが、新入生の方々から協力金 350,000 円(ただし本学卒業、または卒業見込みで既に協力金をお納め頂いている方は、その差額分)をお願いすることになっていきますので、あらかじめご承知おきください。

(5) 個人情報の取扱いについて

学校法人 上野学園(以下「本学」という)は、個人情報保護の重大な責務を深く認識し、その責務を果たすために、本学内において以下の個人情報保護方針の周知徹底を図り、個人情報の保護に努めます。

1. 法律等の遵守について

本学は、個人情報を適正に管理することは、コンプライアンスの一環であると認識し、個人情報の保護に関する法律及びその他規範を遵守し、個人情報の保護に努めます。

2. 個人情報の収集及び利用について

本学は、個人情報を収集させていただく場合は、利用目的を特定し、ご本人に明示もしくは通知・公表する方法で収集し、その利用目的の範囲内においてのみ利用し、それが漏洩しないよう努めます。

3. 個人情報の第三者への提供・開示について

本学は、法令の要請等によらない限り、ご本人の事前の同意なく、個人情報を第三者に提供・開示することはありません。

4. 個人情報の管理体制について

本学は、収集した個人情報へのアクセス、個人情報の紛失、改竄、漏洩、毀損などを防止するために適切な管理に努め、その目的のため、「個人情報保護委員会」を設置し、個人情報の適切な管理に取り組みます。

5. 個人情報の開示、訂正、追加、削除、利用停止等について

本学は、保有する個人情報について、ご本人からの開示、訂正、追加、削除、利用停止等の請求があった場合は、請求される方がご本人であることを確認させていただいた上で、適切に対応させていただきます。

なお、ご本人から本学に対する問い合わせの窓口は、以下のとおりとします。

学校法人 上野学園 管理部 (03-3842-1021 直通)

本学は、この方針を適宜見直し、個人情報保護への取り組みについて一層の改善に努めます。